

平成 26 年

第 7 回
教育委員会会議録

行橋市教育委員会

平成 26 年 6 月 27 日(金)

教育委員会会議録

- 1 招集日時
平成 26 年 6 月 27 日(金) 13 時 12 分～
- 2 招集場所
市役所303会議室 (3階)
- 3 出席委員
委員長 村岡 洋子
職務代理者 蛭崎 隆男
委員 末次 龍一
委員 水谷 知子
- 4 欠席委員
教育長 山田 英俊
- 5 出席職員等 灰田教育部長
山門学校教育課長
神原指導室長
井上学校給食課長
有松生涯学習課長
小川文化課長
橋本学校教育課長補佐
- 6 教育長事務報告
別紙
- 7 議題及び議事の概要
別紙
- 8 閉会 午後 14 時 6 分

平成26年6月27日

開議 13時12分

○委員長 村岡洋子君

それでは、時間となりましたので、平成26年度第7回教育委員会をはじめたいと思います。

それでは、前回、会議録の承認です。皆様、会議録のほうをご覧ください。前々回に続きまして、本当に会議録をしっかりと、また細やかに作って下さって、読み返すと復唱になって良いですね。大変良く分かって、ありがたいなと思います。

いつも、前もって委員会のほうから、お届け頂きますので、皆様方、しっかりとご覧になったのではないかと思います。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

それでは、第6回の教育委員会の会議録は承認されました。

ありがとうございました。

では3番、教育長事務報告なのですが、教育長さんのほうから、きょうは事務報告については、ご自分がおみえにならないので、良ければ、お承認頂きたいとのことです。

教育部長さん、どうぞ。

○教育部長 灰田利明君

それでは、一応、この2枚目にございますので、教育長事務報告ということで、これを後でご覧になって頂きたいと。その中で、2点だけ。

1点が6月5日の福岡県の移動美術館事業の実行委員会がございました。

この移動美術館につきましては、平成7年度に行橋・大牟田で最初に開かれたということで、その後、県下各地で開催をされているわけなのですが、今年度、市制60周年記念事業というわけではないんですが、60年を記念して、再度、行橋のほうで開かれるということです。

日程といたしましては、9月4日から28日までの22日間。これは火曜日が休館日でございますので、22日間開催をする。出品の作品につきましては、洋画、日本画、工芸、彫刻など60点。これは60点というのが、行橋市が60周年でございますので、それにちょっと合わせて60点の、あくまでも予定であります、そういった形の分で行いたいということでございます。

それから、もう1点は、6月15日から21日まで、グレースチャーチスクールの子ども達、18人を行橋のほうで受入れをしております。私もウェルカムパーティーとフェアウェルパーティーに出席をさせてもらったんですが、来たときの子ども達の表情と帰るときの子どもの表情と全く違って、やはり行橋のほうで受入れをして下さった、ご家庭の皆さんのお蔭で、子どもさん達は、本当に喜んで帰られたようでございます。

その中で、水谷委員が受入れをして下さっていますので、もしよければ、その辺のところの話をして頂ければ良いかなと思います。

○委員長 村岡洋子君

いま部長さんのほうで、教育長事務報告について、いろいろ大変嬉しいお話をして頂きました。それでは、水谷委員さんに、あれやこれやを、お話頂ければと思います。

水谷委員さん、よろしく願いいたします。

○委員 水谷知子君

水谷です。今回、ホストファミリーとして、グレースチャーチスクールの生徒さんの受入れをさせて頂きました。子ども達にとっては勿論なんですけど、私たち家族にとっても、とても喜びと感動を頂いた1週間でした。

最初、やはり1日目は、生徒さんも、とても緊張していたようで、お互い、息子と会話も弾まず、ちょっと先が不安だなと感じておりました。2日目に学校と一緒に登校して、帰ってまいりまして、そのときの笑顔の表情を見て、元気に帰って来ましたので、本当に安心しました。

今後も一人でも多くの子どもさん達に、このような体験をして頂けると良いかなと、本当に感じました。あと本当にいろいろ思い出が沢山あるんですが、部長もおっしゃられたように、最初と終わりでは全く、また話すと・・・(「涙が・・・」の声あり)

受入していた生徒さんが、最後のフェアウェルパーティーのときに、メッセージですと言って渡してくれまして、僕のホストファミリーになってくれて、ありがとうございます。今度は是非、ニューヨークに来て下さい。そしてお返しに、僕がニューヨークを案内します。僕のお勧めのレストランがあるので、そこに行って楽しい時間を過ごしましょうということで、メッセージを頂き、本当に感動の1週間でした。

関わってくださった皆様方に感謝の心で一杯です。ありがとうございました。

○委員長 村岡洋子君

ありがとうございました。それは私も生徒じゃないですけど、先生方を2年に1回ずつ3回、6年間させて頂きました。やはり先生方、本当に喜んでくださっていましたけれど、先生よりも子どもさんのほうが、より感動的だったんじゃないかと思います。

○委員 水谷知子君

そうですね。お別れするとき、涙がとまりませんでした。

○委員長 村岡洋子君

そうですね。本当にご苦労様でございました。また、これからも続けていければ良いですね。

○委員 水谷知子君

はい、そう思いました。

○委員長 村岡洋子君

ただちょっと思ったのは、18人以外の生徒さん達にも、うんと広がっていくシステムがあれば良いかと、ちょっと私も思いました。そんなシステムを、もう少し、どうしたら良いかというのを、知恵を出しながら。他のお子様にも広がると良いですね。

○委員 水谷知子君

そうですね。どうしても受け入れている家族の間で、ちょっと盛り上がってしまう部分がありまして、泉中は8家族が受入れて、ホストファミリーになっていたんですが、どうしても食事とかも8家族で、きょうは焼き肉に行こうとかいう形になってしまうので、本当に広がっていったら良いなと思いました。

○委員長 村岡洋子君

そうですね。それはまた、今後の課題ですよ。

○教育部長 灰田利明君

そうですね。

○委員長 村岡洋子君

どうも、本当にありがとうございました。教育委員会の方も大変だったと思います。特に、室長さんなんか、大変だったんじゃないでしょうか。皆様のお蔭で、ありがとうございました。

○指導室長 神原修一君

ありがとうございます。

○委員長 村岡洋子君

それから移動美術館の60周年のこと、これはまた市長さんの、いろいろな関係かもわかりませんが、良かったですね。9月4日から28日まで。場所はコスメイトですか。

○教育部長 灰田利明君

そうですね。はい、場所は、コスメイトです。

○委員長 村岡洋子君

ということですので、また皆さん、よろしく願いいたします。

これはまた、お金は、チケット販売とかは。また、市報か何かに。

○教育部長 灰田利明君

そうですね。これは200円ですね。またいろいろPRはしますので、正式に決まってから、ご報告を、また差し上げたいと思います。

○職務代理者 蛭崎隆男君

是非、行かせて頂きます。

○委員長 村岡洋子君

ありがとうございます。良いですね、200円くらいで、こんな沢山見られるのは、

ありがたいと思います。これはまた、小川課長さんも大変でしょうけれども、よろしくお願ひいたします。

ということで、教育長事務報告については、いま部長さんが詳しくお話をして下さいました。教育事務報告で、何かお気付きの点とかありましたら、委員さん、お願ひいたします。蛭崎委員さん、どうぞ。

○職務代理者 蛭崎隆男君

小川課長、例の九響のコンサート、あれは、物すごく感動しました。ありがとうございます。交響楽団が行橋に来るのは初めてと言っていましたね。あの方、指揮の方、コバケンさんが、また面白いで、物すごく敷居の高いクラシックを、物すごく身近なものに、僕たちのレベルに下げてください、親しみやすい紹介とか、曲が出来たいわれとか、物すごく分かり易く、あの人のお話のほう面白かったですね。

○文化課長 小川秀樹君

そうですね。午前中、子ども達を招いて、リハーサルの演奏会があったんですが、そのときは、さらに子どもにも分かるように説明して頂いて。

○職務代理者 蛭崎隆男君

そんなことをおっしゃっていましたね。また良い企画を、よろしくお願ひします。

○委員長 村岡洋子君

いろんところで、様々な企画をして下さいまして、ありがとうございます。行橋の何か、文化が輝くようになってきて嬉しいですね。

○職務代理者 蛭崎隆男君

家内と行きましたけど、感動していました。

無理やりに課長さんに頼んで、2枚どうかしてと。(会場内、笑い)

○委員長 村岡洋子君

今後とも、皆さん、どうぞ無理やりに行ってください。(会場内、笑い)

それぞれ感動の多い月だったような気がいたします。

よろしいですか。教育長、事務報告につきましては、いいですか。

末次委員さん、お願ひします。

○委員 末次龍一君

黒田官兵衛のシンポジウムは、小川課長さん、ご苦労様です。結構盛り上がっていたんじゃないでしょうか。

○文化課長 小川秀樹君

はい。かなり。

○職務代理者 蛭崎隆男君

楽しかったですね。

○委員 末次龍一君

直接、関係ないですけど、最近、うちの近くに後藤又兵衛の幟が立ちましたので、西福寺に。観光バスが1回来たらしいので、土産物屋を始めようかという話しが出ていました。（「良いですね」の声あり）（会場内、笑い）

慶長11年、後藤又兵衛来たと書いていましたよ。

○委員長 村岡洋子君

それから、私も、もう一度、馬ヶ岳に登らせて頂いたんですけど、普通の日だったんですけど、大変沢山登っているのは良かったんですが、頂上近くにクマ蜂がわんわんわんわん。だから、ちょっと引き返したんですけども、蜂までは、どうしようもないんですけど。沢山いたんですよ。

○教育部長 灰田利明君

巣があるんですかね。

○文化課長 小川秀樹君

巣が確認できれば。私どもも最近、2回登ったんですけど、そのときは、山頂付近はなかったですね。逆に、昨日か一昨日か、登山口のほうに、麓のほうにスズメバチが、大きな蜂がいるので、何とかしてほしいという、かけはし通信があったんで、ちょっとなかなか居場所が特定しにくいようなところもあるので、ただ何もしないわけにいかないで、現状を把握してまいりたい。

○委員長 村岡洋子君

自分で気をつけるべきことだとは思いますが、そんなことがありました。

○職務代理者 蛭崎隆男君

白っぽい服のほうが刺されないそうですね。

（「黒が悪いそうです」の声あり）

○委員長 村岡洋子君

このことを話して良いかどうか分かりませんが、その話をしましたら、夏はもう必ず白い帽子に白い服を着て行くことということを言われていました。ズボンも白いもの、そして前に今ネットがあるそうです。だから白い帽子にネットを被せて、そして白い服装だったら、蜂は殆ど寄ってこないということを言われていました。

○職務代理者 蛭崎隆男君

草刈用品とかにネットは売っています。香水も悪いそうですね。フェロモンと間違えるそうです。薄化粧で、白い服で。

○委員長 村岡洋子君

とにかく黒は絶対に駄目だそうです。皆さん、素顔のままです。ということで、いろいろと参考になる話をして頂きました。

ということで、教育長、事務報告にしたいと思います。

それでは、きょうは4番の議事なんですけど、議事がないということで承っておりますが、皆さん、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

教育委員会さんのほうもよろしいですか。

(「はい」の声あり)

それでは、報告事項の5番に入らせて頂きます。

教育委員の任命についてです。ここに資料を頂いております。

これは、山門課長さんのほうから、ご説明を頂きたいと思います。

○学校教育課長 山門裕史君

学校教育課長の山門です。今回、7月25日で村岡委員長が任期満了という形になりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項に基づきまして、議会の同意が必要となっておりますので、今回の6月定例会に教育委員さんの任命につきまして、追加議案としてあげさせて頂きました。

資料1になるんですが、昨日、諮らせて頂きまして、金澤精子さん、こちらのほうが出席議員18名、全会一致で教育委員として任命されました。

2枚目の略歴をお願いいたします。今後、金澤さんにつきましては、7月26日から教育委員として任命させて頂くんですが、この略歴の職歴の中の行橋市教育委員会の外部評価委員というのに、現在なっております。また情報公開、個人情報保護審査会委員というところと、あと総合計画審議会の委員という形で、委員さんになって頂いておりますので、教育委員と、それぞれの委員と兼ねるところが、なかなか難しい部分がございますので、こちら3本の委員につきましては、関係各課と調整のうえ、新たな委員の任命をお願いする方向としているところです。

簡単ですが、教育委員の任命につきまして、ご報告とさせて頂きます。

○委員長 村岡洋子君

ありがとうございました。この報告の前に、私のほうでご挨拶を申し上げねばならないのかと思いますが、私は7月25日で、委員長を5年間もさせて頂きまして、皆様方のお蔭で、後ちょっとありますが、無事に終了させて頂けると思っておりますが、後でまたご挨拶の機会があると思いますが、本当にありがとうございました。

では、行橋教育委員会委員の任命について、いま山門課長さんから、金澤精子委員さんが認められたということです。今後、金澤精子さんをお願いするということです。皆様方、よろしくをお願いいたします。

これは、議事じゃないので報告でいいですね。よろしくをお願いいたします。

それでは、平成26年度行橋市一般会計補正予算についてです。

山門課長さん、よろしく申し上げます。

○学校教育課長 山門裕史君

資料2の1をご覧ください。昨日閉会しました平成26年度6月定例会に、学校教育課としまして、補正予算を上程させて頂きました。内容としましては、各小中学校のトイレ改修工事に伴います実施設計、また給食配膳室の改修工事に伴います実施設計、それから体育館非構造部材の調査の関係、実施設計、各小中学校について、補正予算、総額6503万7000円の増額補正をさせて頂きまして、昨日、可決を頂いたところでございます。

2枚目をご覧ください。小学校のトイレ改修工事につきましては、8校。これにつきましては、椿市小学校、稗田小学校については、本年度、改修工事を実施しております。また行橋小学校についてはまだ新しいので、それを除けた8校。また配膳室につきましても、仲津小学校、そして泉小学校が本年度、工事をしておりますので、それを除けた9校。非構造部材とって、体育館の天井の関係だったり、照明の関係、それから後、バスケットのゴールの関係、これらが東日本大震災で甚大な被害を受けたということもありますので、調査しまして、その辺に取り組んでいこうとするものでございます。

中学校につきましても、トイレ改修と配膳室につきましては、来年度、仲津中学校の建替えをいたしますので、本年度、実施設計を行っております、それを除けた5校と、あとの体育館の関係につきましては、全校6校を本年度、調査をさせて頂くこととなっておりますので、ご報告をさせて頂きます。以上でございます。

○委員長 村岡洋子君

ありがとうございました。これにつきましても報告ということですので、皆さん、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

次に。指導室長さん、申し上げます。

○指導室長 神原修一君

続いて、資料2の2をご覧ください。同様に指導室のほうからも40万円の補正を上程し、可決して頂いております。これは、そこにありますように、道徳教育の抜本的な改善、充実に係る支援事業というものでございまして、これは、国が行う事業となっております。

各教育事務所管内で小中1校ずつを指定して、道徳教育の更なる充実を図るようということで、京築管内では、本市の稗田小学校と中京中学校を指定させて頂いて、本年度、単独の事業でございしますが、進めていくようになっております。

予算の内訳でございしますが、研修の講師の方の報償費と旅費を中心に考えておりまして、あとは消耗品費という状況になっております。

簡単でございますが、以上でございます。

○委員長 村岡洋子君

ありがとうございました。

次に、文化課の小川課長さん、お願いします。

○文化課長 小川秀樹君

資料の2の3をお願いいたします。引き続き、補正予算の文化課所管について、説明させていただきます。

文化課のほうは、今回、935万8000円の増額補正をすることとなりました。資料にも書いておりますように、主に4点ほど補正した点がございます。

1点目が複合文化施設の管理費の増額であります。

これは、図書館の館長を新たに1名、雇用したことによる報酬及び保険料の増額です。現在、図書館は、平成2年に今の図書館がオープンしたんですけれども、その後、蔵書も増え、また市民のニーズも多様になってきておまして、いろんな課題を抱えております。そういった課題を、あるいは問題点を整理して、本市に求められる図書館のあり方について、広い視野で検討して頂くために、新たに図書館長を増員したところでございます。今までの図書館長さんも副館長として、これまでどおり、実務に携わって頂いております。

それから、2番目が蒸気機関車活用事業として、増額させて頂いております。

これは、市民会館の横に、現在置いてありますD51ですね。これが、つくられたのが昭和11年でございまして、78年経過しまして、随分傷んできております。これについては、九州鉄道OB会のほうから、行橋市は鉄道のまちであるので、何とか、こういったSLも活用できないか、場合によっては、どこか適当な場所に移転して活用することができないかという問題提起がございまして、これをどうするか検討するための検討委員会の委員さんの報酬と、それからD51の傷み具合、それから活用方法、修理方法等に対して調査するための調査委託料として、93万8000円を増額したところでございます。

それから、3点目に、地域に開かれたオーケストラ鑑賞事業として、507万1000円を増額補正しております。これは、九州交響楽団を、またお呼びして、市民に身近な場所で、こういったレベルの高い音楽に触れてもらうということで、企画したものでございます。これは当初、60周年記念事業ということで、総務部のほうで予算計上していたんですけれども、文化課のほうに予算を移して実施することになったものでございます。

最後に、芸術作品を活用した文化振興調査事業として、77万円を増額しておりますが、これは、市長のほうから、音楽は先程の九響ですが、美術作品を活用して、何か文

化振興ができないか。質の高い芸術作品や美術作品に市民が触れる機会、そういったものを提供して、市民の芸術に対する関心に応える、あるいは、まちの活性化や市のPRにつなげていける事業はできないかというふうに課題を投げかけられております。これに対する調査費として、先進地の視察等のために計上したものでございます。

文化課の補正予算の説明は以上でございます。

○委員長 村岡洋子君

ありがとうございました。

いま山門課長さん、神原室長さん、小川課長さん、3名の方々から補正予算の概要について、説明をして頂きました。資料2の1・2・3でございます。

皆さん、いかがでしょうか。蛭崎委員さん、お願いします。

○職務代理者 蛭崎隆男君

1つ、いいですか。小川課長さん、新聞で読みましたけど、何か行橋駅前のスペースにD51を移そうとかいう話があったけど、トレーラーとか、何千万円も掛って、すごい事業になるそうですね。途中、全部通行止めにして、あんなものが何百トンもあるものが移動したら、凄いいことになるでしょうね。

○委員長 村岡洋子君

小川課長さん、お願いします。

○文化課長 小川秀樹君

九州鉄道OB会のほうから、以前より駅前に移して活用できないかというお話が市のほうに要望がございまして、また署名取りもされていまして、1万4300人ほどの移転の署名も集まっており、そういう声もあるので、検討をする必要があるということで、予算計上したところでありますが、蛭崎委員さんのほうからもお話があったように、あれを実際、移動するとなると、かなり大きな経費と、移動した先のスペースについての問題もございまして、それについても是非、それから移動しなくても、活用の方法が見いだせないか、そういうことも含めて検討して、何らかの結論を出していきたいと考えております。

○職務代理者 蛭崎隆男君

今の位置は、あまりひと目に触れない場所ですので、何か機関車が可愛そうです。

○委員長 村岡洋子君

末次委員さん、お願いします。

○委員 末次龍一君

子どもが小さいときに、1回だけ、中身を見たことがありますけど、まあしかし難しい、場所が悪いですね。何らかに活用しようとしたら、場所的には、あそこは隅に置いているだけで。JRか何か行事があったら、そのときにでも、ついでに運んで、何かにくっ

付けてやるとかしないと、かなりの経費が掛かると思います。

○委員長 村岡洋子君

あそこに置いたときは、どういうふうにして置いたんでしょうか。小川課長さん、分かりますか。78年前の昔のことですが、お願いします。

○文化課長 小川秀樹君

あれは昭和49年に国鉄から行橋市が無償で貸与を受けたということになっています。従って、譲り受けたんじゃないでなくて、未だに借りている状態が続いています。

○委員長 村岡洋子君

お返しするということですか。

○文化課長 小川秀樹君

従って、活用して、市のほうで修理、あるいは市で活用していくためには、一度、JRから正式に譲渡して頂く必要があります、それはできると聞いております。

最初は、市役所の中でも、いま駐車場の一角に女の子が帽子を持った像が立っている所がありますが、あそこに設置していたようですが、市庁舎の建替え等に伴って、今の場所に一度移転したようです。そして今は屋根が掛っておりますけれども、以前は屋根が掛ってなかったので、雨ざらしで、かなり錆び等が進んでいる状態です。今も柵で囲ってしまって、中を見たり、子どもがのぼったりできるような状態ではないですけれども、できれば修理して、ちゃんと大人がついていけば、のぼって運転席とかを見られるような状況までもっていければ良いかなとは思いますが、場所については、どこが相応しいのかというのは、これから検討していかなければいけないかなと思います。

○委員長 村岡洋子君

ということで、押して持って来たのか。どのようにして持って来たのかなと思って。お願いします。

○文化課長 小川秀樹君

大型のトレーラーで運んで来たのかと思いますが、国内にある蒸気機関車でも、D51は最も大きい部類に入るので、移動するのも、かなり大変だったであろうし、今度移動する場合も、かなり大変になると思います。

○委員長 村岡洋子君

ありがとうございました。

末次委員さん、お願いします。

○委員 末次龍一君

いま子どもの興味とか多様化しているし、たぶん子どもに見せても、なかなか興味を持つ子も少ないと思います。場所を動かしてやるとしても、効果的なものが、あんまり機関車が活かされないというか。あれが何台か、京都とか、そういう所では鉄道記念館

とか機関車記念館とかあるけれど、そういう所で展示されれば別だと思いますけど、あれを活かすというのは難しいと思いますね。

○委員長 村岡洋子君

ということは、ここは思案のしどころで、良い考えを皆さんで出しあって、お金が沢山あれば良いんですが、お金も掛ることですので、有効にお金を使わないといけないと思いますので、良い活用方法を、また皆さんで、お話し合いで、乞うご期待でよろしいでしょうか。よろしくお願いします。

○職務代理者 蛭崎隆男君

莫大なお金が掛ることは間違いないですね。

○委員 末次龍一君

維持するのも、維持管理とかですね。

○委員長 村岡洋子君

はい、分かりました。ということで、2人の課長さん、1人の室長さんに、概要について説明をして頂きました。皆さん、お知らせとして、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

それでは、次にいかせて頂きます。

行橋市生涯学習推進委員会設置条例についてです。

有松課長さん、お願いします。

○生涯学習課長 有松正一君

生涯学習課の有松です。この行橋市生涯学習推進委員会設置条例でございますが、資料の3をご覧ください。

昨日閉会しました6月定例会に上程いたしまして、可決して頂いた条例でございます。内容は、昨年3月に策定をした生涯学習推進計画、これを、計画を実施に移していくわけですけれども、その内容を評価し、進捗を外部の委員さんに確認をして頂くための委員会というものです。

次のページに、施行日は、7月1日からとなっておりますので、来年早々にはメンバーを人選して、第1回の会議を催し、これから行う、本年度、平成26年度実施する計画に基づいた施策について説明をし、そして年度末までに、もう一度開催して、その進捗を報告し、また来年度以降の課題、見直しする点などを議論して頂くというような組織となっております。

議会と委員会の中で、議員さんから指摘をされた点を、1つお伝えをいたしますと、この推進計画は10年スパンの計画でございます、昨年作りしましたので、あと残り9年というものです。今回この委員さんは、策定をしたときの策定委員の方が17名いるんですが、その中から引き続き、その進捗管理をして頂く方を6名人選するように、い

ま考えているんですけれども、若い方、実際に生涯学習に精通している方を選びなさいと。10年後におらんようになるような委員さんはやめてくれというような指摘を受けておりますので、そういった実践的な方を選びながら、対応していきたいと思っているところです。

○委員長 村岡洋子君

ありがとうございました。やはり若い人の活用ということで、あらゆるところで言われていますので、そういうことを加味しながら、生涯学習推進委員等を選んでいきたいというお話でございました。皆さん、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

では、行橋市生涯学習推進委員会設置条例の報告を終わりにさせていただきます。

報告事項は、これでよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

はい。それでは、その他に入りたいと思います。

井上課長さん、お願いします。

○学校給食課長 井上淳一君

学校給食課の井上でございます。行橋市防災食育センターの愛称の件で、皆様方にお諮りをしたいと思います。資料3枚をご用意しております。

まず、行橋市防災食育センター愛称決定についてということで、こちらの資料は、先月の教育委員会でも同じものを皆さんにお渡ししているところでございます。

それで、一番最後の採用方法の⑤のところですね。先月、5月28日の教育委員会にて、皆様方に選考のご依頼を差し上げていたところです。候補の作品数としては292点ということで、かなりの数にはなりましたが、各委員の皆様方には、こちらの学校給食課のほうに応募作品の選定を行って頂き、FAXでご回答頂いております。どうもありがとうございました。

それで、その結果をまとめたものが2枚目の選考結果という表になっております。それぞれの委員さん方の順番を1から5まで付けて頂いて、作品を選んで頂いております。そして、その欄外、下のほうに書いておられますのが、この中で複数票を獲得した愛称候補の作品の名前でございます。それから、この複数候補の作品の愛称の説明ということで、3枚目に付けておられます資料を皆様方に、きょうは配付をさせて頂いているところでございます。

皆様方に選んで頂いた名前の中で、ハート♡イートが1位で、2票入っております。ですので、このハート♡イートというのを、グランプリ作品ということで、選んではいかがかなというのが学校給食課としての考えであります。

もう1つ、表彰につきまして、グランプリが1点と優秀賞が4点というふうにしてお

りました。ですけれども、仮に、の話ですけれども、ハート♡イートをグランプリ作品ということであれば、欄外に書いております、この複数票を取っております残りの6つの作品を優秀賞として選んではいかがかなというのが学校給食課としての考えとなっておりますので、恐れ入りますが、皆様方のご意見を賜りたいと思っています。

以上で説明を終わります。

○委員長 村岡洋子君

大変な、大変なご苦勞をされて、本当にいよいよ決まりそうで嬉しいですね。

どうぞ、末次委員さんお願いします。

○委員 末次龍一君

このハート♡イートの間のハートのマークが、これが付くわけですね。

○学校給食課長 井上淳一君

はい。

○委員 末次龍一君

ハートがあるのとないのじゃ視覚的に違う。いま説明受けましたけども、私はそれで良いと思います。

○委員長 村岡洋子君

いいですね。

(水谷委員「はい」の声あり)

○委員長 村岡洋子君

また、蛭崎委員さんも、大変関わって頂いて、思い入れがあるんじゃないでしょうか。ここで、一言、いかがですか。

○職務代理者 蛭崎隆男君

いろいろ口に出して言ってみたんですよ。そしたらやはり何か、ちょっとハート♡イートに行くと、言い易いんですね。もぐもぐセンターとか、コスモスセンターとか、ちょっと言いにくいんですね。今のウィズ行橋とか、ああいうネーミングも素敵だなと思ったんですが、そういうふうな語呂が良くて、他と区別しやすいのが、良いと思います。

コスモス関係になると、今度コスメイトと一緒に重なったら間違えるからですね。だから本当に皆さんにご迷惑かけましたけど、無事に、ご苦勞様でした。長くかかりましたけれど、これはやはり今から20年、30年使われると思うんですよ。ですから、コスメイトみたいな良い名前が決まって良かったです。ありがとうございました。

○委員長 村岡洋子君

良かったですね。ハート♡イート、ここ読み返しますと、本当に良いですね。いつもハートを忘れずに、あらゆる方にハートを。それに食べることは生きることですから。

これは必ずハートマークが間にあると、行橋のオリジナルになりましょう。また違った意味で、とても素敵なセンターになりますね。本当にご苦勞の甲斐あって、良いネーミングがいよいよ決定しまして、本当におめでとうございます。

皆さん、ありがとうございました。蛭崎先生、本当に良かったですね、ハート♡イート、口に出して言いましたら、とても良いですね。

では、防災食育センターの愛称は、ハート♡イート、そして、後のお名前については、優秀賞をお贈りするということで、皆様、よろしいですね。

(「はい」の声あり)

というふうに、報告を頂きました。また賛成も頂きました。ありがとうございました。

では、他にございませんでしょうか。橋本係長さん、お願いします。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

すいません、次回の教育委員会の日程をお諮りしたいと思います。

事務局案といたしまして、第1候補として7月24日の木曜日、第2候補いたしまして、7月17日の木曜日を考えております。よろしくお願いします。

(「24日で良いです」の声あり)

○委員長 村岡洋子君

皆さん、24日で良いですか。

(「はい」の声あり)

それでは7月24日に教育委員会をさせて頂くということで、よろしいでしょうか。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

はい。ありがとうございます。

○委員長 村岡洋子君

では、皆さん、7月24日、13時15分からということで、よろしくお願ひいたします。

他にございませんでしょうか。室長さん、お願ひいたします。

○指導室長 神原修一君

すいません。既にご案内はさせて頂いておりますが、来週の月曜日15時から教育推進協議会第1回目の研修会ということで計画しておりますので、教育委員の皆さんのご参加を、よろしくお願ひいたします。

○委員長 村岡洋子君

月曜日、中央公民館、行橋市教育推進会議、15時からですね、よろしくお願ひいたします。それから29日に、市長旗が、体育館で9時からですね。

○生涯学習課長 有松正一君

はい。少年柔道大会があります。

○委員長 村岡洋子君

ということで、行事等につきまして、いま説明をして頂きました。

末次委員さん、どうぞ。

○委員 末次龍一君

すいません。ハート♡イートのお披露目は。

○委員長 村岡洋子君

そうですね。井上課長さん、お願いします。

○学校給食課長 井上淳一君

ハート♡イートの名前につきましては、これから事務手続きを経まして、教育委員会として広報、記者発表をした後に、それから後、活用方法につきましては、今後作成いたします防災食育センターのパンフレット、それからこれはまだ作成しきれておりませんが、同じく防災食育センターのホームページ、そういったものに活用してまいりたいと考えております。

○委員長 村岡洋子君

よろしいでしょうか。

○委員 末次龍一君

はい、ありがとうございます。

○委員長 村岡洋子君

ということで、そのうち、あそこに看板じゃなくて、ああいうのがまた。

はい、お願いします。

○学校給食課長 井上淳一君

実際の食育センターに関する、そういったサインですね。そういったものは予算的なものが伴いますので、これはまた別途、ちょっと検討させて頂いて、皆様方にご報告はさせて頂きたいと思えます。

○委員長 村岡洋子君

はい、分かりました。楽しいことが沢山続きそうです。ハート♡イート、とっても良い名前で嬉しいです。

それでは、皆様、他にございませんか。

(「はい」の声あり)

それでは、平成26年第7回教育委員会を終わりにいたします。

皆様、本当にありがとうございました。

閉会 14時06分